

域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 （該当に）

日 時： 令和5年6月21日 15時00分～15時40分

場 所： 小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

委 員： 5人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	0人	大田市職員	0人
地域住民の代表	2人		
事業所職員 (職名：しおさい施設長・管理者 看護師1名)			3人

1. 報告事項：

(1) 利用者の状況

①入所者、登録者、利用者の人数

(小規模多機能居宅介護は、通い・訪問・泊りの利用者状況を加える)

a) 登録者数及び男女比

	4月	5月
登録数(月末時点)	27名	29名
男性：女性	4：23	5：24

b) 地域

	4月	5月
仁摩町	21名	23名
温泉津	5名	5名
大森町	0名	0名
五十猛	1名	1名

c) 要介護度

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	変更申請
4月	0	2	10	9	4	3	1	0
5月	0	2	11	10	3	3	0	0

d) 年齢構成

	65歳未満	65歳以上 75歳未満	75歳以上 85歳未満	85歳以上 95歳未満	95歳以上	平均年齢
4月	0	2	5	19	3	86.9歳
5月	0	3	4	18	2	86.8歳

(2) サービスの提供状況

① サービスの提供回数

a) 週当たりの平均サービス提供回数

	4月	5月
通いのべ人数/月 (平均)	350人 (11.6人/日)	385人 (12.4人/日)
宿泊のべ人数/月 (平均)	135人 (4.5人/日)	142人 (4.6人/日)
訪問のべ回数/月 (平均)	342回 (11.4人/日)	387回 (12.5人/回)
のべサービス 提供回数/月	827回	914回
のべ利用日数/月	791日	876日
登録者一人当たり の平均利用回数	一人当たり 7.32回/週	一人当たり 7.30回/週

b) 長期宿泊および過少サービスの状況

長期宿泊の方2名。週平均4回以下の過少サービス状態の方が7名おられました。長期宿泊、過少サービス状態の方については各利用者の心身状況・生活状況、本人・家族の希望を報告し、委員より不適切指摘はありませんでした。

c) 新型コロナウイルス感染症対策

項目	内容
通い	○ 通常対応中 今まで県外との往来があった家族様に利用相談を行っていたが、5月より通常利用としている。ただ、変わらず検温、風邪症状の有無などの健康チェックは引き続き行っている。 ホールにはアクリルパネルを設置し、黙食やマスク着用を促す貼り紙をすることで、利用者の食事の様子も変わってきた。
泊り	○ 通常対応中
訪問	○ 通常対応中
面会制限	○ 体調確認して頂き、面会室を利用している
人員体制	○ 現在職員17名。欠員なし
職員の対応	○ 期間内で体調不良者無し ○ 自宅での検温・マスク着用・行動記録表作成
業者の入館	○ 玄関対応可能な業者は玄関対応 その他業者は玄関で体温測定後に消毒、マスク着用してもらい入館
備品の状況	○ マスク・消毒液・プラスチック手袋 → 備蓄あり ○ 予防衣・フェイスシールド → 備蓄あり ○ 抗原検査キット備蓄あり

(3) しつらえ・環境作り

①室温・換気・湿度

換気以外の寒さの訴えなし。常時窓を開放し、外気温に合わせて開放量調整

②感染症予防のための取組み（新型コロナウイルス感染症対策を含む）

感染症の発生はありませんでした。

毎日の管理 : 換気・手すり等消毒 (2回)

空間洗浄機 (次亜塩素酸水) の終日稼働

週2回の管理 : 次亜塩素酸ナトリウムを使用した床拭き

③設備・機器の整備

公用車納車 車いす対応タイプ4WD

④過ごしやすい空間作りの取組

4月12日	鯉のぼりつるし飾り
4月19日	習字教室
4月22日	つるし飾鯉のぼり
4月23日	水芭蕉、兜飾り付け
5月16日	あじさい、てるてる坊主飾り付け

(4) 地域と職員のかかわり

①参加行事

4月17日 仁万祭り5名

5月26日 避難訓練、さざんか様協力して頂いた。利用者13名

②実習受入れ

なし

③民生委員・関係機関等との連携

(5) 利用者の生活に地域とのつながりをもつ取組

①利用者個別の地域行事参加支援

仁万地区の方のお祭り見学支援

②利用者全体の外出支援・地域行事参加支援

③通院支援

定期受診日の予約票保管、受診促し	12回
処方薬の受領、支払い代行	9回
体調不良時の主治医への状態報告、受診手配	2回

④町内買い物代行

8名を継続支援中です。

⑤町内支払い代行

法人預り金管理規程に準じて7名からお預りし、支払いを代行しました。
購入支援の主な内容は、受診代、薬代、紙おむつ代、食材購入代でした。

(6) 防災・災害対策

6月26日に西部消防署・さざんか職員の方に参加して頂き実施。

(7) 質を向上するための取組

①研修（職場内外）の実施・参加

4月13日	事業所ミーティング	利用者に関する情報伝達・小規模計画評価
5月18日	事業所ミーティング	利用者に関する情報伝達・小規模計画評価

会議にて各利用者の支援見直しを行っていました。

介護事故の発生状況

①4月26日 昼食後薬を服薬介助しようとした職員が、お薬カレンダーに4/26の薬がないことに気づく。確認すると4/25の夕食後薬が残っていた。服薬後のごみ箱を確認すると、4/26昼食後薬の空き袋が発見された。

②コロナ感染者が出たため居室対応していたが、ベッドサイド床に長座位になった状態で職員を呼ばれた。外傷、痛みなし。

ご自分で動かれる事がある方だった為、見守りのため扉を開けホール職員より見えるようにし、用がある時は職員を呼ぶように声掛けをしていたが、一人で動かれていた。室内の配置を変更後、転倒なく過ごされた。

③服薬確認をチェックしていた所、11時半の服薬済み・服薬者の記入がないことに気づく。薬入れを確認すると、薬が残っていた。ホール担当者が服薬を他職員に声掛けしていたが、誰が返事をしたか・服薬できたかの確認不足であった。服薬指示は職員を指名し、服薬後の確認を行うよう周知した。

(8) 人権・プライバシーの保護

①身体拘束の有無

実施の必要性はありませんでした。

②虐待防止活動

ありませんでした。

③苦情相談

苦情相談はありませんでした。

2. 意見・アドバイス

地域の方より

買い物するところがないので、大変ですね。

→町内のコンビニと移動販売の方に欲しいものをお願いして、販売に来て頂いています。